



スケジュール最後の区長対談をもつて、「一日区長」はすべて終了。吉崎投手は「今日はゆつくり豊平のまちを見ることができました。皆さんに歓迎してもらい、来年からここで野球をするんだなと実感がわきました」と話してくれました。マウンドとは全く違う環境に、はじめは少し戸惑いながらも、さわやかな笑顔で接してくれた吉崎投手。グッツと身近な存在になった吉崎投手とファイターズを、豊平のまちを挙げて皆さんで応援していきましょう！

頑張れファイターズ!!

AM11:00

▶豊平区のシンボルである環状通のリンゴ並木を見学。まだ青いリンゴに名前や背番号の34などのシールを張り付けました。赤く色つき、この文字が浮き出たリンゴを、球団にお届けする予定です。



リンゴ並木に移動

▶交流会のお礼に、吉崎区長からユニフォームやサイン入りボールなどのプレゼント。「皆さん今日はどうもありがとうございます。札幌ドームに応援に来てください」とあいさつがありました。



▶児童からのインタビュコーナーでは、「どうして野球選手になったんですか」との質問に、「小さいころからプロ野球選手になるのが夢だったからです。一生懸命努力したら夢がかないました」と教えてくれました。



吉崎 ぜひ、お願いします。リングは大好きなので楽しみにしています。
小田桐 こちらの冬は雪が降りませんが、雪の経験はありますか？
吉崎 雪が積もったところを歩いたことはありません。京都は寒いですが市内は雪が降らないので、こちらに来たら車の運転が心配ですね。
小田桐 雪道の運転には十分気を付けてください。冬は雪のため、外でのスポーツは制限されてしまいます。札幌ドームができたことで、いつでも試合を見せてもらえるのは喜ばしいことです。札幌ドームにはどのような印象をお持ちですか？
吉崎 相性がいいですね。マウン

「ファンの皆さんの応援は力に変わります」（吉崎）



ドの高さが自分に合っているのと、とても投げやすいです。
小田桐 来年からは札幌ドームでの試合が主になりますが、今後の目標を聞かせてください。
吉崎 けがをしないで、フルシーズン出場したいです。昨年は途中でけがをしてしまい、後半戦は悔しい思いをしたので、一年間通して出場することは大変なことだと体で感じました。
小田桐 けがに気を付けて、今後も先発の柱として良い試合を見せてください。



▲吉崎勝投手

最後に、区民の皆さんにメッセージをお願いします。
吉崎 今日は、札幌ドームのある豊平区の皆さんと身近に接することができ、良い経験になりました。来年から皆さんと一緒に、優勝目指して頑張りたいと思います。
 自分が投げているときなど、皆さんの応援は力に変わります。皆さんがいるからこそ自分は野球ができるという感謝の気持ち忘れずに頑張ります。応援よろしくお願いします。



▲活躍を約束してガッチリと握手

AM10:10



▲吉崎区長も飛び入りで参加。さすが、上手な縄跳びに児童から歓声が上がりました

▶あやめ野小学校での交流会。児童が「となりのトトロ」の曲に合わせて得意の縄跳びを披露しました。吉崎区長は「おおーすごい」と驚いた様子

